

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	胃・大腸原発神経内分泌癌（NEC）に対して2次治療を受けられた患者さん 胃NECは2015年3月～2020年6月、大腸NECは2016年3月～2020年6月の期間に治療された患者さんが対象となります。			
②研究課題名	プラチナ製剤不応・不耐の消化管原発神経内分泌癌に対するラムシルマブ併用療法の多施設共同後ろ向き観察研究			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2024 年 11 月			
④実施機関	愛知県がんセンター、静岡県立静岡がんセンターなど			
⑤研究代表者	氏名	松原裕樹	所属	愛知県がんセンター薬物療法部
⑥当院の研究代表者	氏名	川上武志	所属	静岡県立静岡がんセンター消化器内科
⑦使用する検体・データ	病状、検査結果、病理診断、投薬状況、予後調査、等			
⑧他機関への提供	有（日本、愛知県がんセンター、病理標本・電子カルテ情報）			
⑨提供先の責任者	氏名	松原裕樹	所属	愛知県がんセンター薬物療法部
⑩目的	プラチナ製剤に不応・不耐となった胃・大腸原発 NEC に対する実臨床での2次治療ラムシルマブ併用レジメンの有効性を検討すること。			
⑪方法	胃・大腸 NEC の患者さんで2次治療以降にラムシルマブ併用または含まれないレジメンが投与された患者さんの必要なデータを電子カルテから収集し、解析します。新たに追加検査は行いませんが、WHO2019年分類に基づく NEC の診断のため、愛知県がんセンター遺伝子病理診断部で中央判定を実施します。本研究で得られたデータを二次利用することが有益であると判断した場合、個人情報を除いたデータの二次利用を行うことがあります。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2023 年 10 月 30 日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、WJOG と参加施設及び日本イーライリリー株式会社に属します。			
⑯利益相反	ラムシルマブを製造販売している日本イーライリリー（株）から研究資金が提供され、研究が実施されます。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。